



2006年4月3日  
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ  
東日本旅客鉄道株式会社

## ケータイクレジット「iD<sub>TM</sub>」と「Suica 電子マネー」の共通インフラを運用開始

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（以下 ドコモ、代表取締役社長：中村 維夫）と東日本旅客鉄道株式会社（以下 JR東日本、代表取締役社長：清野 智）は、おサイフケータイ<sup>®</sup>を活用したケータイクレジット「iD（アイディ）」と「Suica 電子マネー」の両方の決済サービスが利用できる共通インフラ（共用読み取り端末（以下 リーダ/ライタ）と共通利用センター）について、2005年7月より共同で検討を行ってまいりましたが、2007年1月を目処に運用を開始することで合意しました。

共通インフラの運用開始により、「iD」と「Suica 電子マネー」の両方の決済サービスを導入する店舗は、1台のリーダー/ライターで対応することが可能となり、設置スペースの削減や端末導入コストの軽減が図れます。また、決済サービスをご利用になるお客様にとっては、「iD」と「Suica 電子マネー」の双方が利用できる環境が整備され、ご利用シーンにより両方のサービスを使い分けることが可能となり、利便性が向上いたします。

ドコモとJR 東日本は、今後、お客様の更なる利便性向上を目指して、「iD」と「Suica 電子マネー」以外の FeliCa 方式による決済サービスとの連携を進め、複数の決済サービスをよりスムーズに提供するため、事業体の設立も検討いたします。

※「iD」「おサイフケータイ」は株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。

※「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

リーダー/ライター イメージ

